

# 令和5(2023)年度事業計画書

令和5年4月29日から令和6年3月31日まで

特定非営利活動法人 フードバンクくるめ

## 1 事業実施の方針

任意団体「フードバンクくるめ」設立から7年目、過去3年間のコロナ禍の異常な環境からコロナ前の社会生活や経済活動に戻るであろう第1年目の今年度は、これまでのフードバンク活動に加えて、まず数ヶ月以内に法人格を取得し、寄付される城島倉庫の所有権移転を行うなど、組織固めすることを最大の目標とする。

活動停止や弁当配布/食品配布のような非常状態に追い込まれてきた子ども食堂や子どもの居場所が再開・正常化するのに対して、多種多量の食材提供することで支援する。支援団体数の増加と需要増に対応できるように、食品関連企業や団体へ寄贈依頼活動を進める。特に、フードドライブ活動への理解と協力を申し出る。

筑後地域東部をカバーするサテライトを田主丸かうきは市に設ける。情報発信では、引き続きホームページの頻繁な更新とメーリングリストによる参加者への情報発信を行うが、スマホの普及によって、より多くの関係者との情報交換が可能となる公式ラインの導入を図る。

## 2 事業の実施に関する事項

### (1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施予定日時	実施予定場所	従事者の予定人数	受益対象者の範囲及び予定人数	事業費の予算額(千円)
フードバンク事業	食品の受領と分別・展示・保管並びに入庫・出庫管理	設立の日から	城島倉庫	6人	子ども, 生活困窮者, 一人親家庭, 福祉施設, 自立支援施設, 学生等 5,000~10,000人	1,000
フードバンク事業	寄贈食品の受取と車を手配できない団体への配達	設立の日から	相手方企業・団体	5人	同上	400
フードバンク活動の普及・啓発事業	各種イベント出展、印刷物配布、講演会の講師派遣	設立の日から	イベント会場ほか	2人	食品関連企業や一般市民向け	100
農業体験提供事業	柿収穫体験など農業体験会の主催	11月	農園	3人	子どもや親, 一般市民 100~200人	100

### (2) その他の事業

定款の事業名	事業内容	実施予定日時	実施予定場所	従事者の予定人数	事業費の予算額(千円)
予定なし					

# 令和6(2024)年度事業計画書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

特定非営利活動法人 フードバンクくるめ

## 1 事業実施の方針

任意団体設立から8年目、法人化から2年目となる令和6年度は、今まで手が出せなかった個別生活困窮家庭への直接宅配事業を開始する。この分野では、フードバンク山梨やフードバンク北九州などの先例があるので、参考にして個別生活困難家庭の把握と、フードパックづくり、そして最も経費がかかる宅配の手段開拓など多くの人力と資金が必要となるため、十分な準備をする。

専有車両として、実用性が高い冷蔵庫付き軽自動車の取得のため、各種の補助金募集に応募する。

また、財政的に許せば、短時間労働者を雇うことで、現在週2日の活動日を拡大し、より多くの食品の受領と支援団体の利便性を高める。

## 2 事業の実施に関する事項

### (1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施予定日時	実施予定場所	従事者の予定人数	受益対象者の範囲及び予定人数	事業費の予算額(千円)
フードバンク事業	食品の受領と分別・展示・保管並びに入庫・出庫管理	4月1日から	城島倉庫	6人	子ども, 生活困窮者, 一人親家庭, 福祉施設, 自立支援施設, 学生等 7,000~12,000人	13,000
フードバンク事業	寄贈食品の受取と車を手配できない団体への配達	4月1日から	福祉企業団体	5人	同上	1,000
フードバンク活動の普及・啓発事業	各種イベント出展、印刷物配布、講演会の講師派遣	4月1日から	イベント会場ほか	2人	食品関連企業や一般市民向け	100
農業体験提供事業	柿収穫体験など農業体験会の主催	11月	農園	3人	子どもや親, 一般市民 100~200人	100
フードバンク事業	個別生活困窮家庭へのフードパック配送	4月1日から	城島倉庫	10人	生活困窮家庭 400~600人	500

### (2) その他の事業

定款の事業名	事業内容	実施予定日時	実施予定場所	従事者の予定人数	事業費の予算額(千円)
予定なし					